

◇加茂市立小中学校施設の耐震改修状況について

学校施設は、子どもたちが一日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、災害発生時には地域住民の避難場所にもなることから、安全性の確保は極めて重要になっています。これまでに実施した第2次診断の結果及び耐震化状況を公表します。

○診断対象施設

市内の小中学校の校舎・屋内体育館で、昭和56年以前の旧耐震基準により建築された2階建て以上または床面積が200㎡を超える非木造施設及び3階建て以上または床面積が500㎡を超える木造施設で、小学校5校5棟、中学校5校2棟が対象となります。

○第2次診断

柱や壁の強度と建物のねばり強さなどを考慮し耐震性能を算定する方法です。学校施設を耐震補強する場合は、この診断が一般的に用いられます。

○耐震化優先度調査

建物の建築年、構造形式、コンクリート強度等から、2次診断実施の優先順位を判断するための調査です。

○耐震改修状況(昭和56年以前建築)

(令和5年10月現在)

学校名	建物	構造	階数	建築年	面積(㎡)	耐震化状況	備考
加茂小学校	体育館	S	2	S56	1,322	(H20)耐震補強実施済	Is値:0.76
石川小学校	体育館	S	2	S54	827	(H20)耐震補強実施済	Is値:0.84
葵中学校	体育館	S	1	S48	981	(H20)耐震補強実施済	Is値:0.90
下条小学校	体育館	S	1	S44	763	(H21)耐震補強実施済	Is値:0.74
須田小学校	体育館	S	1	S43	573	(H21)耐震補強実施済	Is値:0.84
加茂中学校	体育館	S	2	S46	1,260	(H21)耐震補強実施済	Is値:0.90
	体育館	S	2	S48	153	(H21)耐震補強実施済	Is値:0.90
七谷中学校	体育館	S	1	S30	535	(H22)耐震補強実施済	Is値:0.95
若宮中学校	体育館	S	1	S29	793	(H22)耐震補強実施済	Is値:0.77
須田中学校	体育館	S	1	S32	277	(H22)耐震補強実施済	Is値:0.74
	体育館	S	1	S35	264	(H22)耐震補強実施済	Is値:0.74
加茂小学校	校舎	R	3	S41	2,789	(H25)耐震補強実施済	Is値:0.76
	校舎	R	3	S55	2,299	2次診断未実施	
	校舎	R・S	2	S43	546	2次診断未実施	
下条小学校	校舎	R	3	S44	2,524	2次診断未実施	
七谷小学校	校舎	R	3	S48	1,512	2次診断未実施	
須田小学校	校舎	R	3	S43	1,467	2次診断未実施	
石川小学校	校舎	R	3	S54	1,568	(R5)耐震補強実施済	Is値:0.73
	校舎	R	3	S54	1,596	(R5)耐震補強実施済	Is値:0.72
	校舎	R	1	S54	690	(R5)耐震補強実施済	Is値:1.33
葵中学校	校舎	R	4	S49	3,287	(R3)耐震補強実施済	Is値:0.77
	校舎	R	4	S53	434	2次診断未実施	
七谷中学校	校舎	R	3	S51	1,328	2次診断未実施	

○耐震診断結果の見方

・構造

S:鉄骨造 R:鉄筋コンクリート造 W:木造

・Is値(Iw値)

建物の耐震性を判定するための数値(構造耐震指標)で、Is値が非木造、Iw値が木造を表します。

国土交通省では安全の目安として Is値を0.6以上(Iw値を1.0以上)としています。

なお、Is値0.6以上(Iw値1.0以上)という数値は新耐震基準の耐震性能であり、「震度6強の地震に対して倒壊、または崩壊する可能性が低い」と判断されます。

学校施設については、児童生徒の安全を特に考慮して、必要なIs値を0.7以上(Iw値を1.1以上)と定めています。